

スリダ錠28を服用される方へ

このお薬は、女性ホルモンの1つである黄体ホルモンの単独の錠剤です。
正しく服用することで、黄体ホルモンの作用により排卵が抑えられ避妊効果を発揮します。

スリダ錠28を飲み始めるタイミング

経口避妊薬を初めて
お飲みになる方

月経が始まった日から
飲み始めます

他の経口避妊薬から
切り替えられる方

前に服用していた薬剤のうち、
有効成分を含む錠剤を
すべて服用した翌日から
飲み始めます

子宮内避妊システムから
切り替えられる方

取り外したその日から
飲み始めます

服用方法

服用を始める前に

服用を開始する曜日が左端にあるカレンダー
シールを、図のように貼ってご使用ください。
残った6枚のシールは使用しません。

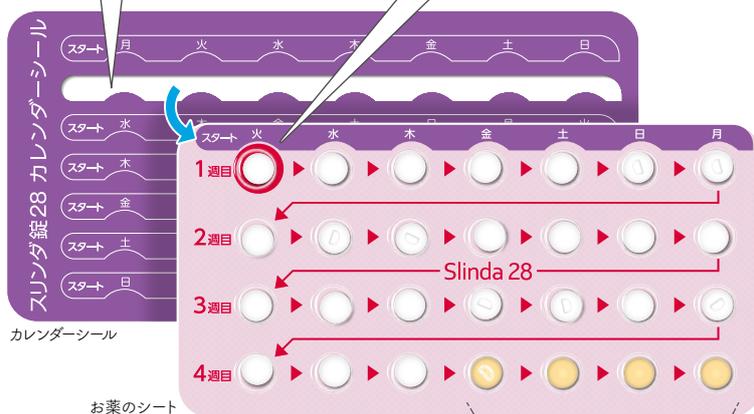
例：火曜日から服用を開始した場合



白色の
錠剤

お薬の成分が入っている錠剤です

左上の赤丸のついている錠剤から飲み始めます。
矢印に従って順番に1日1錠ずつ、毎日一定の
時刻に服用してください。24番目の錠剤を飲み
終えた後、翌日から淡黄色の錠剤を毎日1錠
ずつ服用してください。



淡黄色の
錠剤

お薬の成分が入っていない錠剤です

28番目の錠剤を飲み終えたら、翌日から新しいシートの服用を始めてください。

この淡黄色の錠剤の服用中に月経のような出血(消退出血)が始まります(出血がない場合もあります)。

出血が終わっていても続いても、28錠すべて飲み終わったら、翌日から続けて新しいシートの服用を始めます。

飲み忘れにより妊娠する可能性が高くなります。
正しい服用方法をお守りください。

飲み忘れがあった場合の服用方法

白色の錠剤(1～24番目)を飲み忘れた場合

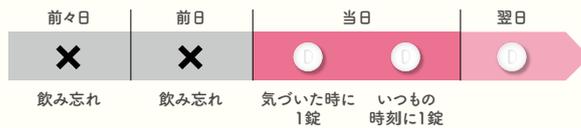
1日分を 飲み忘れた時



翌日からは通常のスケジュール通り飲んでください。
1日に2錠より多く飲むことはありません。

飲み忘れに気づいた時にまず前日分の1錠を飲み、当日分の1錠も通常通りに服用してください。

2日続けて 飲み忘れた時



翌日からは通常のスケジュール通り飲んでください。
1日に2錠より多く飲むことはありません。

飲み忘れに気づいた時にまず前日分の1錠を飲み、当日分の1錠も通常通りに服用してください。

妊娠する可能性が高くなるので、このシートをすべて飲み終えるまでは他の避妊法をあわせて行ってください。

3日以上続けて 飲み忘れた時



次の月経を待ち、月経が始まった日から新しいシートで服用を再開してください。

妊娠する可能性が高くなるので、服用を中止して他の避妊法を行ってください。

淡黄色の錠剤(25～28番目)を飲み忘れた場合

飲んだものとみなし、翌日からは通常のスケジュール通りに服用を継続してください。

注意：このお薬は、計画外の妊娠を防ぐものであり、HIV感染(エイズ)や他の性感染症を防止するものではありません。これらの感染防止のためにはコンドームの使用が効果的です。

— 服用時の注意事項 —

- もっともよくあらわれる副作用に不正出血(消退出血以外の出血)があります。基本的にはそのまま服用を継続してください。不正出血の量や頻度には個人差がありますが、出血量が多かったり、出血が続いたりする場合は医師にご相談ください。
- 2周期続けて消退出血がみられない場合、または、正しい服用ができずに消退出血がみられない場合は、妊娠の有無を確認する必要がありますので、医師にご相談ください。
- 激しい下痢または嘔吐が続く場合は、このお薬の成分が吸収されず効果が弱まる可能性があります。他の避妊法を併用し、医師にご相談ください。



服用管理アプリ POP UP Reminder+ のご紹介

スリダ錠28の服用状況を管理できるアプリです。
あらかじめ服用時刻を登録することにより、飲み忘れた場合にリマインダーがポップアップで表示されます。
次回受診日を登録することもできますので、ぜひご利用ください。



スリダ錠28を服用される方へ



スリダ錠28による避妊のしくみや服用方法などを動画でも確認いただけます。



医療機関名